

第126回 海上交通システム研究会 プログラム
＜海事の楽しみ 第9回＞

夏の恒例 海事の楽しみ - 今回の例会会場は、神戸海洋博物館です。この博物館は、1987年神戸開港120年を記念して近代神戸港発祥の地メリケンパークに海・船・港の総合博物館として開館しました。神戸港のシンボルとして多くの皆様に親しまれています。先ず3人の方にご講演頂きます。最初に神戸港の歴史を辿りつつ港づくりの蘊蓄を森田氏(神戸港振興協会参事)に語って頂き、続いて石山本願寺攻めで毛利水軍に対抗した 今も謎多き九鬼水軍の鉄甲船その復元模型製作にまつわる苦心と喜びを平田氏に、三番目に月刊“ラジコン技術”誌編集長が自ら現場指揮して製作した「加古大池 模型船走航大会」のDVDを14年間にわたって本大会を主催している岸本氏の解説で観賞します。その後、海洋博物館館内を見学します。

そして、付近を散策しながらポートタワーから夕暮れの神戸港を眺めた後、神戸港中突堤基部に立つ神戸ポートタワーホテルにて懇談します。夏の神戸港を是非お楽しみ下さい。

1. 日時 平成27年7月23日(木) 1330～1730 あと懇談会
2. 場所 神戸海洋博物館 研修室 (神戸市中央区波止場町2-2)
別添 案内図参照 (博物館 東入口を入ってすぐ) Tel.078-372-8982(振興課)
又は : <http://www.kobe-meriken.or.jp/maritime-museum/access.html>
3. 会の次第 総合司会 幹事 澤井 弘保
1330～1340 会長挨拶 会長 古荘 雅生
1340～1425 神戸港の歴史と港づくり 一般社団法人 神戸港振興協会 参事 森田 潔 氏
1425～1510 信長と九鬼嘉隆の鉄甲船 会員 平田 紘士
1510～1545 「蒸汽レシプロ模型船」作り続けて六十有余年
—雑誌付録 DVD で観る動力模型船— 会員 岸本紀久男
1545～1600 会務報告 幹事 寺田 政信
1600～1655 「神戸海洋博物館」見学
—引き続き—
1700～1730 「神戸港ポートタワー展望台」から夕陽に映える港を眺望
4. 懇談会 1750～1950 神戸ポートタワーホテル(旧タワーサイド H.) 13F神戸クラブにて
(<http://www.kobe-porttower-hotel.com/>) Tel.078-371-8080
5. 参加費 講演会 (含む飲み物、資料、博物館・ポートタワー入場料)
会員 1,000円 非会員 3,000円 但し、会員の紹介あれば会員並み
懇談会 3,500円 (会員、非会員とも)
6. 問い合わせ先 〒658-0022 神戸市東灘区深江南町 5-1-1
神戸大学 大学院 海事科学研究科 教授 古荘 雅生
事務局 Tel・Fax. : 078-431-6318 e-mail : office@mts-matrix.org